

# 戸 沢 学 園 通 信

2021年3月12日発行

## 感染対策へのご協力に感謝 ～ 今年度最後の授業参観

2/26に今年度最後の授業参観・学級懇談会が行われました。コロナ禍で様々な活動が制約を受ける中ですが、生徒の成長した姿を見ていただく機会として、感染対策を講じて実施しました。また、その後の学級懇談会では、次年度のPTA学年委員・教養委員・母親委員の選出と承認、PTA理事・事務局員の承認を行いました。

コロナ禍で先行きが不透明な状況ですが、今後とも学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 1年間、活動への支援ありがとうございました。

### ～ 地域の先生に感謝を伝える会

2/16の昼の時間、「地域の先生に感謝を伝える会」をランチルームで行いました。9名の地域の先生から参加していただき、各学年の代表生徒である佐藤春香さん、早坂優斗さん、早坂綾音さんが感謝の言葉を述べました。地域の先生を代表して地域コーディネーターの加藤久和さんからお話をいただきました。例年に比べると、校外での活動に制限がありましたが、朝の読み聞かせ、各学年のフィールドワーク、総合的な学習の時間のアドバイザー等でご協力いただきました。これからも生徒の教育活動へのサポートをお願いします。



## 英語を通して日本語のよさを ～ 地区英語暗唱大会

1/21に新庄市民文化会館を会場に最上地区英語暗唱大会が行われました。本校からは1年生の高山竜聖さん、石沢彩夏さん、2年生の荒川夏穂さん、齋藤絆さんの4名が出場しました。年末から学校での朝、昼、放課後の隙間時間を活用して地道に練習に取り組み、大会に臨みました。4人とも練習の成果を発揮し、表現力豊かな素晴らしいスピーチを行うことができました。1年生の部で高山竜聖さんが優良賞を受賞しました。生徒の皆さんにも英語を通して日本語のよさを学んでほしいと思います。

## 体験を通して職業を考える ～ めざせ医療の仕事

2/22に最上総合支庁保健企画課主催の「進路を考える学習会～めざせ医療の仕事～」が2年生を対象に行われました。医師、薬剤師、看護師、理学療法士、言語聴覚士、介護福祉士の方々から志望の動機などをお話ししていただきました。その後、体育館で6つのブースに分かれて体験活動を行いました。医師のブースでは手術着を着用し、ちくわを使って縫合を行うなど本格的な内容のものでした。これをきっかけにして様々な職業に関心を高め、自分の進路を考えてほしいと思います。



## 自分のために誘いを断る勇気 ～ 薬物乱用防止教室

3/3に新庄警察署の生活安全課 安部直子少年補導専門官、村の少年補導員の荒川喜一さんをお招きして2年生を対象に「薬物乱用防止教室」を行いました。違法薬物だけでなく、市販薬であっても指示通りの容量や回数を守らないと乱用になること、乱用による社会的・身体的影響について教えていただきました。飲酒や薬物使用の誘いを断るロールプレイでは、しっかり断ること、その場を立ち去ることが大切なことを学びました。



## 交流で視野を広げる ～ オンラインで三村生徒会交流

3/4に鮭川村・戸沢村・大蔵村の三村の生徒会交流会をZOOMを使ってオンラインで実施しました。昨年度から生徒会、合唱の交流を「村で一校、学年1クラスの規模」の3校で行うことで、生徒の視野を広げることをねらいにして実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止の措置として、オンラインでの開催となりました。自己紹介、緊張感を和らげるためのゲームを行い、生徒会活動の紹介や学校の抱える課題について意見交換を行いました。他校の様子を知ること自分たちの学校の良さを知り、課題を考える機会となりました。今後も継続して交流を深めていきたいと思ひます。



**【お知らせ】 コロナ禍の状況を考慮し、今年度は、離任式を行いません。**